令和3年度　森林環境譲与税に関する状況

	事　業　名	事業内容・実績など	事 業 費 （円）
Ⅰ・林業担い手の確保・人材育成	「わかやまの森」次世代人材確保支援事業	【都市部での情報発信と林業就業へのトータルサポート】 都市部への林業就業PRとセミナーおよび就業相談会の開催 ・セミナー：7回（104名）　・就業相談会：2回（33名）　・就業サポート講習：6回（36名） ・県林業PRのためのSNSによる情報発信、動画サイトによるＰＶ配信	31,285,714
		【林業無料職業紹介事業運営】 わかやま林業労働力確保支援センターで林業に特化した無料職業紹介機能および、Webサイト「わかやま森林の職業紹介ナビ」を運営 ・職業紹介マッチング人数：8名	
		【新規就業希望者への就業支援】 農林大学校林業研修部林業経営コースにおける研修期間中に使用する安全保護具の購入を支援 ・支援対象者：6名	
		【緑の青年就業準備給付金の対象年齢の拡大による研修生の支援】 農林大学校林業研修部林業経営コースを修了して林業へ就業する時の年齢が４５歳以上５５歳未満の研修生に対し、一定の要件を満たす場合に給付し、研修受講を支援 ・支援対象者：2名	
	農林大学校林業研修部事業	【最先端林業を学べる環境整備】 農林大学校林業研修部における最先端林業を学べる研修設備（遠隔操作式架線集材システム）の導入	43,231,136
		【林業経営コースの研修内容拡充】 木材流通における最下流からの視点を養う木造建築研修、森林3次元計測システムを活用したレーザ計測研修、自己啓発セミナーを令和元年度から実施	
	森林・林業雇用総合対策事業	【伐倒技術向上研修】 伐倒作業に従事する現場作業員の労働安全意識と伐倒技術の正確性を向上させるため、研修生6名を二班に分けて延べ12日間の研修を実施。 ・研修：2回（6名）	2,435,400
		【就業支援講習】 林業就業希望者に対し、基礎知識や基礎技術を付与する講習を実施。 ・講習：2回（6名）	
	森の守り人支援事業	【意欲と能力のある林業経営者向け研修】 林業経営者向け研修の実施 ・研修：1回（136名）	2,744,700
		【伐木技術競技会】 安全で正確なチェーンソー技術の研鑽と啓発のための競技会を開催 ・競技会：1回（18名）	
Ⅱ・市町村への支援	森の守り人支援事業	【市町村職員等研修・巡回支援】 森林経営管理制度の円滑な実施を行うため、市町村職員等を対象とした研修の実施と定期的な巡回支援を委託により実施 ・研修：10回（27名・延べ83名） ・巡回支援：4巡（30市町村）	61,298,600
		【森林資源情報整備】 既存の航空レーザ測量成果等を活用し森林資源情報の解析や地形情報の整備を行い、市町村へ提供することで森林経営管理制度への取組を支援 ・対象森林面積：1,034km2	
		【公共施設木造化相談窓口】 市町村の公共建築物の木造化・木質化の促進に向けた技術的支援を実施 ・相談件数：12件	
Ⅲ・その他の取組	森の守り人支援事業	【紀伊半島3県共同研究】 紀伊半島3県の共通課題に対し実行委員会による共同研究を以下のテーマで実施 ・紀伊半島3県における林業災害防止のための安全対策調査 ・紀伊半島の森林経営管理に適した目標林型の類型化と施業指針の作成に関する調査・研究	4,037,919
		【制度の普及啓発等】 森林経営管理制度等の新制度について普及啓発活動を実施 ・講演会：1回（77名） ・パンフレット作製・配布	
合　計			**145,033,469**

森林環境譲与税活用の効果

・県内30市町村のうち19市町村において森林経営管理意向調査が実施されるとともに、9市町において森林経営管理権集積計画が作成された。また、市町村森林経営管理事業が7市町で行われる等、森林整備が進められた。
・喫緊の課題である林業従事者の確保においては、前年度46名であった新規就業者数は令和3年度は52名に増加した。
　また、令和４年度の農林大学校林業研修部への入講者として8名を確保した。